彼氏の隣でイッてみる？

女子大生ハメられスポーツジム

三九

トレーニング中に寝取られ絶頂！

完全版

エロマンガ島

エロマンガ島

はっ
パーン
すごい…
達也
おお沙耶
たたたっ
今日の練習プロみたいだったよ
何か秘訣でもあるの？
ん～ジムに通ってるからかな？
そうだ私も一緒に行っていい？
え～遊びじゃないんだけど…
そんなの知ってる
ねお願い！
わっわかったからちょっと離れてくれよ

それから

私は恋人の達也と一緒にジムに通うようになりました

ふぅ ジムって楽しいかも！

タッ タッ タッ

ねぇ 達也 あれやってみたい！

あー 最初はやり方聞いた方がいいなあ

総太さん！ この子にこれの使い方教えてもらっていいですか？

おーいいよ！

あっ もしかして達也君の彼女さん？

能登沙耶です 達也と同じテニスサークルに入ってます！

沙耶ちゃんか

インストラクターの総太です

はい よろしくお願いします！

気さくでいい人そう

沙耶じゃあまた後でな

よろしくね～

ん～

プルプル

違う違う！

はい

これでしっかり上半身鍛えたらショットがいい感じになるよ～

じゃあレバー下ろしてみて

こうだってそうもっと腕曲げて

きゃ

すごく近い…それに手も…

ドキドキ

いいね～そのまま下げて！
ハイ！
えいっ
うそ今の勢いで…!?
ほら続けて続けて！
ちょっと待って　こんな状態で続けたら…
上下するたびもっとずれちゃう…
!?
やだ!?
んっ！

ほらほら
え？
こんぐらい
しないと
ダメだって～
あっ
そんな
全部出ちゃった!?
ほら
支えてあげるから
ちょっと…
あの？
もう一回いって
みようか
どうしよう
このままじゃ
見られちゃう

あ…手がいつの間にこんなとこに…

はぁはぁ

んっ

胸に当たってるんだけど…

ぷに

それに後ろからぎゅっとされて身動きが…

はぁはぁ

はぁはぁ

はっあ

おっ汗も出てきたしこの調子！

やだ

これ以上は恥ずかしくて無理！

頑張ってた分だけ効果が出る！

だから頑張って

ぎゅ

あっ

総太さん待って！

ほら
もうちょっとだから

そういうことじゃ
なくて…!!

ぷっ

はーい
お疲れ様
体勢変えて
別の筋肉鍛えようか

え…
あ
はい…

ドキ
ドキ

ドキ
ドキ

あぶなかった
……

さっきみたく
俺が姿勢維持する
から頑張って！

ピッ

グイッ

え…
はい

……

なんだか
エッチな体勢に…

あ…
顔が近い…

ん？

はーい そのまま下ろして〜
ダッ
ダッ
達也
頑張ってる…
そうだ せっかく達也とトレーニングしに来たんだ
集中！集中！
えっ!?
アソコ…
大きくなってる!?
どうしたの？ 続けて？
トレーニング中だよ…!?
やだ 当たってる…
ズッ
ズッ
これじゃまるで…

どうかした？

動きが止まってるけど

はっはっ

それは…

ん～

ズッ

ズッ

動くとアソコ擦れちゃう…！

ぶっちゃけもう少しやらないと効果でないよ

んっ

ギュッ

ん～

ズッ

ズッ

また姿勢悪くなってるって

はぁはぁ

はぁはぁ

あ…

んはっ

はっはっ

動かせば動かすほど激しく擦れて…

はっ
はぁ
はぁ
タッ
タッ
タッ
達也のすぐ近くで私
気持ち良くなってる
達也はあんなに頑張ってるのに
はっ
はっ
沙耶ちゃんあと少し頑張ろう
は…い…
ぎゅ
ぎゅ
もうだめ…
はぁ
はっ
ズリ
ズリ
ズリ
チャ
ドンドンドン

ガタン
は〜
は〜

ビキ
ビキ
ビキ

あのままされ続けたら…

あ〜
ちょっと早すぎたかなぁ？

う〜ん…

沙耶ちゃんに合ったトレーニング法を考えないとだね

達也にせっかく連れてきてもらったのに

いやー達也君今日もいい汗かいた

ジュースばっか飲んでたら痩せませんよ

達也ごめんね

ははは

はあ

なんだか帰りたくなってきちゃった

沙耶ちゃん
さっきはごめんね～

次はストレッチや
マッサージの
説明をするよ

え…

いや…
大丈夫です！

気にしなくて
いいって

さ
こっち来て

ぽっ

わっ

マットはもう
準備してあるから

…
はぁ

クールダウンすると
身体の回復が
早くなるからさ

あ…
ありがとう
ございます

はい
腰下ろして

リラックス
して～

痛かったら
ちゃんと言ってよ

はーい
力抜いて〜

ドキドキ

はい

どう？
伸びてるでしょ？

ガクガク

流されるまま
総太さんにストレッチ
してもらってるけど

ドキドキ

鏡越し…
達也が
あんな近くに…

ニヤ

変に意識するから
いけないのかも

にこにこ

ジムなんだから

普通に…

普通に…

あっ
あっ
あ〜〜

このポーズ恥ずかしいけど

はぁ はぁ

さっきと全然違う……！

身体が伸びて気持ちいい！

ぶるぶる

はあ〜〜♥

気持ちいいでしょ？

え…？

……はい

だいぶ伸びてきたんじゃない？

よし上半身もいっちゃおう

ぐいぐい

きゃ

また胸に当たってる！

すごい
押し付けてくる

んっ

ゲッ

でも…

ドキ
ドキ

気にしすぎない
ようにしないと…

でもこれは
やり過ぎじゃ
本当に
ストレッチ…？

ドーン

あっ

ギュ

んっ

そ
そこは結構です！

ぶるん
ぶるん

大丈夫
大丈夫～
ビクン
あっ
ビッ
これ
どういうこと!?
ビキ
総太さん
これは…
ビキ
なにって
ニヤ
ただのマッサージ
なんだけど
あっ
イ
イ
ッ
ッ

やだ…
こんなのって
クールダウンだって
マジで
やめて
やめて
これも
マッサージだから
ぐいっ
ぐいっ
ぐいっ
ぐいっ
ぎゅ
む
ぐいっ
そ…
そんな…
んっ
はっ

ほら
はっはっ
なんとかしてやめさせなきゃ
ここの筋肉もこうやって…
ひゃ
そこ違う…!!
身体が熱くなってる…
いや
このままされ続けたら…
達也
こっち見ないで…
はーい
次は後ろだよ
え？あっ…

足の付け根もしっかりマッサージしないと…

ゆ指が…!?

あっ♥

はっ

ほら～ここめっちゃこってるよ

ん

いや…そんなトコロ…

でも身体が反応しちゃう

はぁはぁ

念入りにやらなくちゃな

まっ
ん
んんっ
ダメ…
はぁはぁ
はぁはぁ
ガクガクガク
ガクガクガク
今私イッちゃったの…？
気持ちよかったでしょ？
やぁ…
ほら！
あはっ

新陳代謝が良くなってるじゃん
ハしわあ
身体もだいぶほぐれてきたし
次のステップ行ってみような
え…
総太さん…？
きゃあ
びしょびしょ
そんなに気持ちよかった？
やめて…

ニヤ
沙耶ちゃんの
こわばった筋肉
俺がほぐしてあげるよ
だめ…！
ゲッ
プッ
あっ
うそ
指がナカに…
はぁ
はぁ
すっ
すっ
すっ
やだぁ…
総太さん
そこは…っ！
安心して
こう見えてちゃんと
インストラクターの
資格持ってるから
はっ
はっ

はっはっ
達也…
ぷっ
ぷっ
助けて…
どうしょう…アソコが…!!
はぁはぁ
はぁはぁ
こんな人だったなんて最低…
いい感じになってきたよ
や…
やめ…
はっはっ
達也にこんな姿見せられないよ…!!

そろそろこっち

ニヤ

仕上げいっとくか…!!

ズッ

ビン

えっ

ちょっと…!

!?

まさか…

ジムの中でエッチする気なの!?

これが一番効果的だし

ドキ

ドキ

ドキ

俺に任せといてよ間違いないから

私イッたばかりで身体が…

やだ挿入(はい)っちゃう…

プッ

沙耶ちゃんみたいな娘はこういうマッサージが身体に合ってると思うけど？
ちょっと!?
もうこれはマッサージじゃない…
ドキドキ
はぁはぁ
いや…
あっ！
スリスリ
ダメェ！
ゴゴゴ
総太さんの…
はぁ
挿入っちゃった…
はぁはぁ
こんなの誰かに見られたら…

誰も見てないから
あっ
でも！
恥ずかしがることないって
マッサージだから
ね？
はっ
ビクッ
ゲイン
ゲイン
身体が温まって感じやすくなってる…？
はぁ
はぁ
ドキ
ドキ
あっ
はっ
ズッ
ズッ
んっ♥
ズッ
ズッ
んんんっ
駄目なのに…達也の前なのに感じちゃう

まだ硬さが残ってるね
力抜いて…
はうっ
ぱっ
ぱっ
はぁ
はぁ
はぁ
あっ
ビリー
鍛え抜かれた身体で包まれて
ビク
んんん…
力が…
はあっ!!
ビリ
ビリ
気持ちよくなっちゃいなよ
はぁ
はぁ
耳元で囁かれたら

声が…

は…んっ

あんまり大きい声ださないで

ほらこっち

ビキ

え…

んっ…

達也君もトレーニングしてることだし

だからやめてって…

はぁ

はぁ

!?

え

ウソ…

私こんな顔してたの…？

ドキドキ

はぁ

はぁ

これじゃ…感じてるみたいじゃない…

ゲッ

んっ

へぇ…

いい感じじゃん

ちょっと…！

あっ…

アン

そんな奥まで…

はぁはぁ

パン
パン
パチュ
やめて…そんな激しくしないで
沙耶ちゃんは自分の身体の事もっと知った方がいいかもね
!?
はぁ
はぁ
やだ…
すっ
すっ
すっ
アソコからすごい音…
トッ
どこが一番効くのかを覚えないと
ずぷ
ずぷ
あっ
はぁ
はぁ
はぁ
達也気付かないで…
はぁ
はぁ
このままじゃ
はぁ
はぁ
はぁ
総太さんの思い通りなのに…

気持ちいいの止まらない!!

ああああっ

あ…んっ

あんっ…

ぶるるん

ぶるるん

声がでちゃう……

参ったな

はぁはぁ

はぁ

声我慢できない？

勝手に声が…

あっ

あっ

もうだめ…

いいよ…!

パチュ

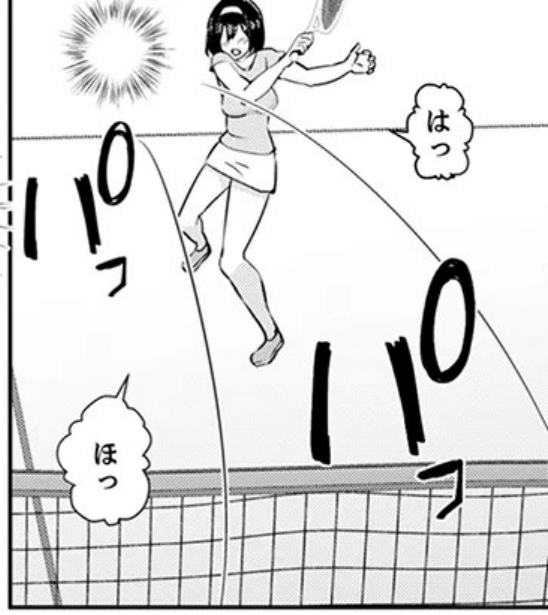
パチュ

パチュ

てか俺も…出るっ

はぁ
はぁ
いや…
はぁ
はぁ
んはぁっ
ビクッ
ビクッ
ドキドキ
達也…
大きい声…
でちゃった
はぁ
はぁ
きっと
気付かれちゃったよね…
……
ドクン
ドクン
どうしよう

私 達也に顔向けできない…
ジャー
ジャー
!?
イヤホン…
バレて…ない?
ほっ
沙耶ちゃん
初めてのジムどうだった?
…
またやってあげるから
全部この人のせいなのに
エッチな娘(こ)って思われてる…

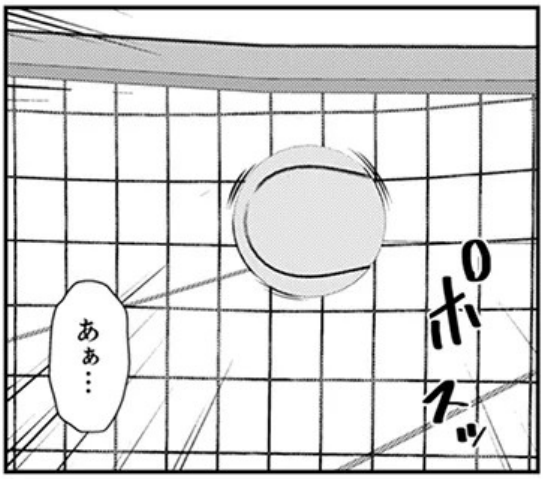

はっ
パコ
パコ
ほっ

力のある子とやると
返すのがやっと
やっぱり身体を
強くしないと
だめかも…
はぁ
はぁ

でも
総太さんのことがあるし
ジムに行くのはもう…

うっ
ガツッ

きゃ
ホーン

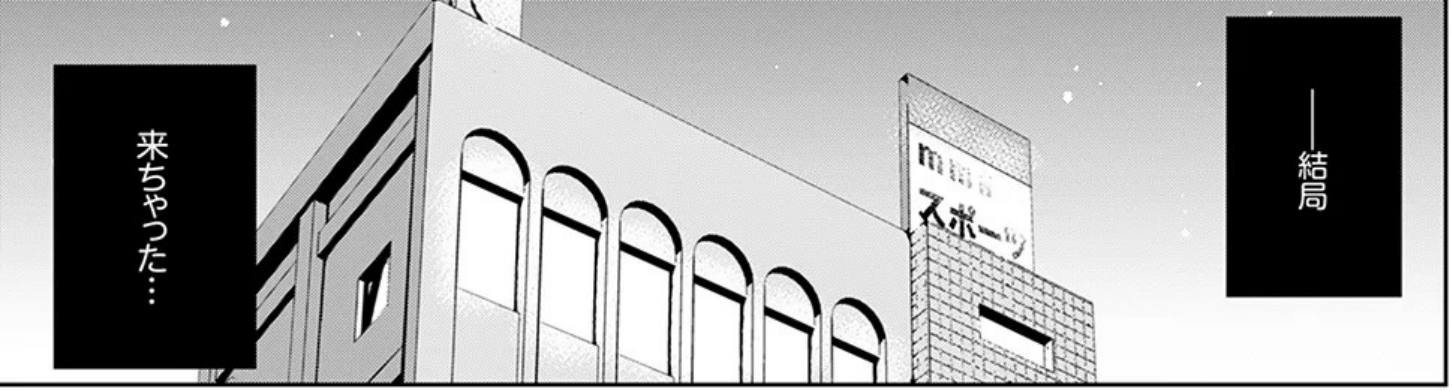

あぁ…
ポスッ

……

あれは
完全に力負けだね

そうね
あれを返せる
ようになりたいわ

そうだな
じゃあ
今日も一緒に
ジム行くか！
っ
え…
うん…


――結局
来ちゃった…

おっ こんばんは！
ひゃ
ヒラヒラ
総太さん!?

ちょ
ははは
そんな驚かないでくれよ

だってこの前は…
ムッ

ふぅ

なんだよ この前なんかあったのか？
いや 別に…

今日も彼女にいろいろ教えてやってください

ちょっと達也…！

べ別に…一人で大丈夫だからっ

カァァァ

沙耶？

今日からは総太さんの補助はいりませんので!!

ま待ってって

バッ

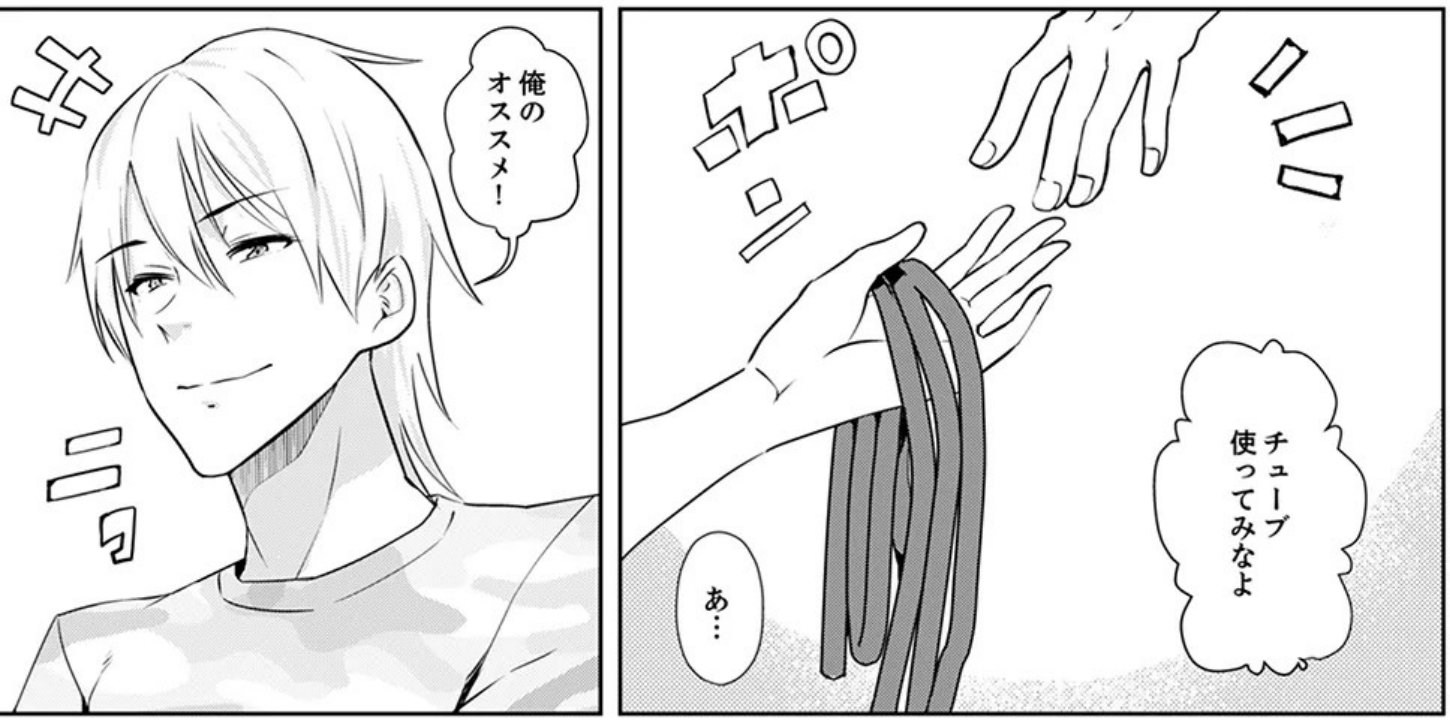
いったいどうしたんだ？

……

これ以上は

総太さんの好きにさせないんだから！

ガシ
ガシ
ガシ
ガシ
あー
前使ってた器材に人が…
どうしよっかな
ちょっと手を出して
え？
はい！


ポン
チューブ使ってみなよ
あ…
俺のオススメ！
ニヤ

あの！呼んでませんけど！
キッ…
そう言わないでさ一応インストラクターなんだから

前使ってた器材きつそうだったから

こういうトレーニングはどうだろうって考えてみたよ

ビキビキ

そうやってトレーニングのふりして…

油断しないようにしよう

チューブトレーニングは地味だけど優秀だよ

ケガも少ないし

ふるふる

下げるときはゆっくりと

上げるときは素早く！

クィ

ん～

そうそう

また触られてる…

ぶにぶにぶに

振りほどかないと

ほら
ここまっすぐ

きゃっ

ビクッ

…あっ

ぱちんッ

離しちゃ
駄目だよ

てゆうか
ちょっと
きつかったかな？

きゅ

オーケー
じゃあ次は
こうして…

これは
こっちで…

はぁ
はぁ

はい
持って～

ちょっと…

なにこれ…!?

さぁ
腕を上げて
みようか

そう…

ニヤ

え？

仕方ないな

俺が引っ張ってあげるよ

ぐ

や

やめっ

ぷるん

ぷるん

ぷるん

総太さん…
はぁ
待っ…てぇ
はぁ
んはっ
はっはっ
～っ!!
ドンッ
ドンッ
ガクッ
パチン
はは～
また…
はぁ
イっちゃった…
はぁ
はぁ

もう全部…

達也に言います……

!?

…そう

きゃ

達也君に言ったって構わないよ

けどさ

こんなびしょ濡れだったら沙耶ちゃんも共犯者だね

や…

ギシ

いつの間に私こんなにも…

トロ…

それに

え?

俺

沙耶ちゃんのことイイと思ってるし

ビキ

それってどういう…

言わなくても

分かるでしょ？

だめ…

ぐにぐにぐに

この人はきっとこうやっていつも…

あっ

やだ…

ドドドキキ

みんなに見られちゃうよ

でも
絡まって身動きが…
んっ
あっ
ちょっと…!?
ま…
はぁはぁ
待って
やだ…総太さんのアソコ…
…っ!!

気持ちいい？
そんなわけ…
はぁはぁ
無理やりされて
気持ちいいわけ…
あそう
あっ
んっ♥
んっ…
んぐっ…
はぁはぁ
はぁはぁ
はっ♥
そこだめぇ

すご…

感じまくりだ

っ…

はっ

やだっ
激しい…!!

ん…?
あれは達也君の
恋人…

はっ!?

はぁ
はぁ

はぁ
はぁ

かなり
苦しそうだな…

体調が悪い
んじゃないか?

えー？
休憩室
うん
体調が悪い中トレーニングをしてるんじゃないかな？
うーん
でも…総太さんがそんな無茶させるとは思えないんですが
俺もそう思うけれど
顔も真っ赤だったし少し心配だね
達也君とにかく…
一度様子見てきなよ！
はぁ
パン
パン
んっ
はっ
スッ
スッ
スッ
スッ
沙耶？
あっ
え？
はぁ
はぁ
達也…？

ど…
どうしよう!!
ドキドキ
達也が来ちゃった
はぁはぁ
こんなのバレたら…
トロッ
やっ沙耶
調子はどう？
ゴクッ
ドキッ
ダメ…
いい感じだよはははは…
キ
ん？
かなり顔が赤いな
やっぱり体調が悪いのか？
やだ来ないで…!!
スタスタ

ちょっと
はぁ
はぁ
総太さん
いい加減に…
達也君
優しいね
けどさ これ
トレーニングだから
ちょっとぐらい
顔も赤くなるさ
まぁ
それもそう
ですね
沙耶ちゃんは
大丈夫だよ…
ね？
ぉぅッッ

うっ
うん

大丈夫だよ…

ゴク
ゴク

そうか

うんっ

それより達也トレーニングはいいの？

それがあっちの使いたい器具が埋まっててね

〜っ

だめぇ
このままじゃ
バレちゃう…!!

バレて達也君に嫌われちゃっても

俺と付き合えばよくない？

そんなこと
できる訳…

はぁ
はぁ

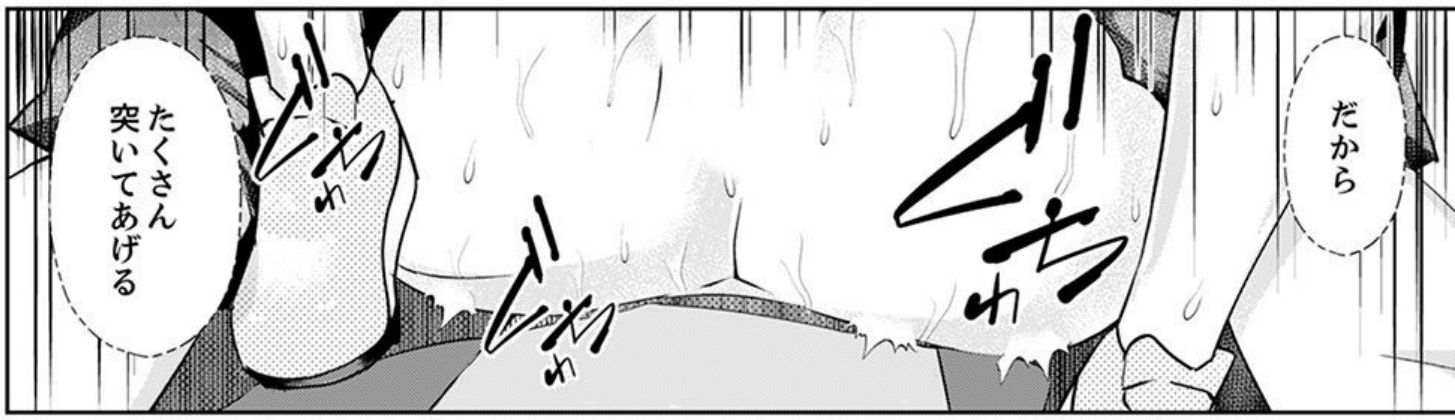
まったく

仕方ないな

よっ
グイ
ビクッ
えっ!?

やめてもらうどころか
さっきよりも密着してる…
はぁ
はぁ

もう少しで空くかな?
ここで待ってみるか~
ズッ
ズッ
これだけ近づけば達也君からはエッチしてるとこ見えないから


だから
たくさん突いてあげる
ぐちゅ
ぐちゅ
ぐちゅ

どうしてこんなに感じてるの!?
はぁ
はぁ

目の前には達也がいるのに…
いや…

ほら ちゃんとチューブもって 手を上げて
一度中断すると 効果が薄れちゃうよ
はい…
頑張るな〜
俺も沙耶に 負けないように 頑張らないとな
確かに
沙耶ちゃんは 頑張り屋だね
はぁ はぁ
こんな状態でも アソコは
気持ちよくなろうと 一生懸命だ
ボッ
ビクン
はぅ…
さっ！ もう少し頑張ろう！
やっ
めっ
パン
パン

ほらっ
イッチニー
はっはっ

はぁ
はぁ
密着してて
外も膣内も
感じちゃう…!!

んっ
ムムんっ

ダメ
達也見ないでぇ
ギュウ
ウウッ

ピクッ
はぁ
はぁ

イキそう
なんだ…
最後一回!!
力ふり絞って
上げてみよっか!!

あっ
はっ

熱いのが
膣内に…
はは〜
ヒクッ
ヒクッ
よく頑張ったね！
はい おしまい！
あっ
どうしょう
達也の目の前で…
お！
終わった？
最後まで
頑張ったね
お疲れ様
ポン
う…
うん
ドキドキ

トレーニング中お邪魔しました
引き続き沙耶をお願いします
達也君心配いらないよ
沙耶ちゃんは
俺が責任持ってみるからさ

ありがとうございます！
それでは器具が空いたみたいなんで
ニヤ
いつも優しい達也…

これは達也への裏切り…
はぁはぁ
はぁはぁ
こんなこと続けてたらダメ…

はぁ

スル…

スル

スル

すごく疲れた…

やば

考え事してたら達也待たせちゃった

ごめーん

着替えるの遅くなって

たっ

……

浮気してたんだ

ボソ

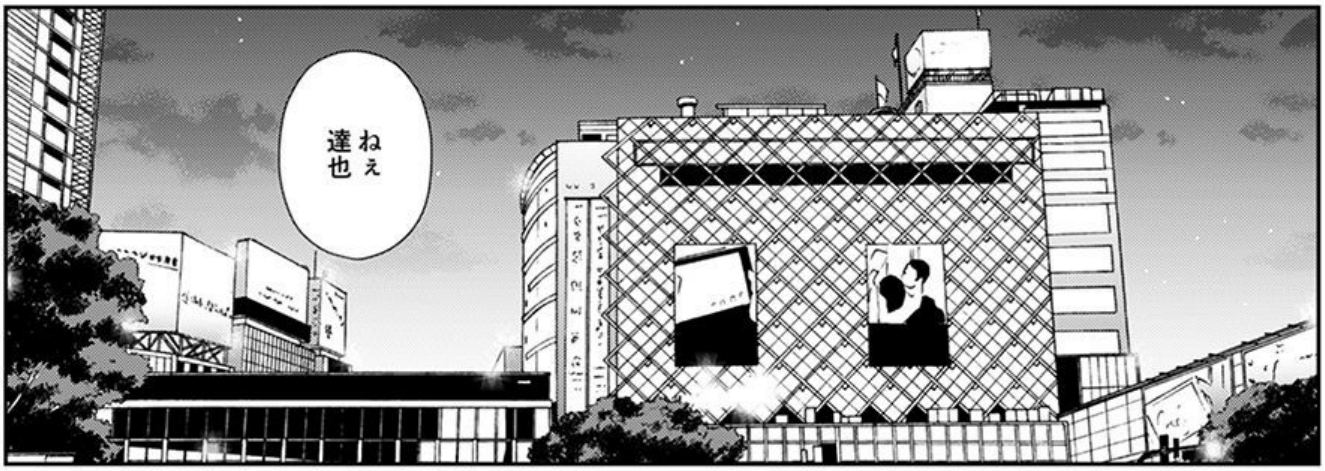
ドクン

え

達也…？

あぁ
ダブル不倫!!
この人浮気しそうだったもんな～

あ……


ねぇ達也

浮気ってどう思う？
ん～？そうだな

遊びなら別にって人もいるけど
俺はやっぱり許せないと思う

……
そうだよね…

でも
沙耶はしっかり
してるから安心かな

達也…

好きだよ

ニコッ

沙耶

あ

ありがと…

ズキッ

はっ

達也をこれ以上
裏切れない

もう
総太さんのいる
ジムには行かない

ガヤガヤ
ガヤガヤ
ファン
大学で使う荷物でいっぱい…
はぁ〜
しかも一限目から…
座れなかったし
ちょ
わ!?
すごい荷物じゃん
貸してみ
上に置いとくから
え!?
ドサッ
ドサッ
あ
ありがと…
ドキッ

よっ
総太さん!?
ははは
嫌われたもんだ
なんでここに…!?
あれ？
言ってなかったっけ？
俺沙耶ちゃんと同じ大学だよ？
はぁ!?
そんな…

どうしたの？最近ジムに来てないじゃん？
お構いなくもう行くつもりありませんので
ふーんでも結構長い期間で申し込みしてたよね
……
もったいな
ボソ
なっ…
カチーン
だっ大体あなたが…!!
お出口は左側です
お降りの際は…
プシュウウウ
ザッ
ザッ
タンマすごい人だ…
どっ
どっ
わっ
押すなって
ドン
きゃ！

はっ

え？

ちょっと…

総太さん…！

ごめん…つかまるところなくてさ…

でも…

この状況じゃ仕方なくない？

それに押されてて動けないかな

そんな

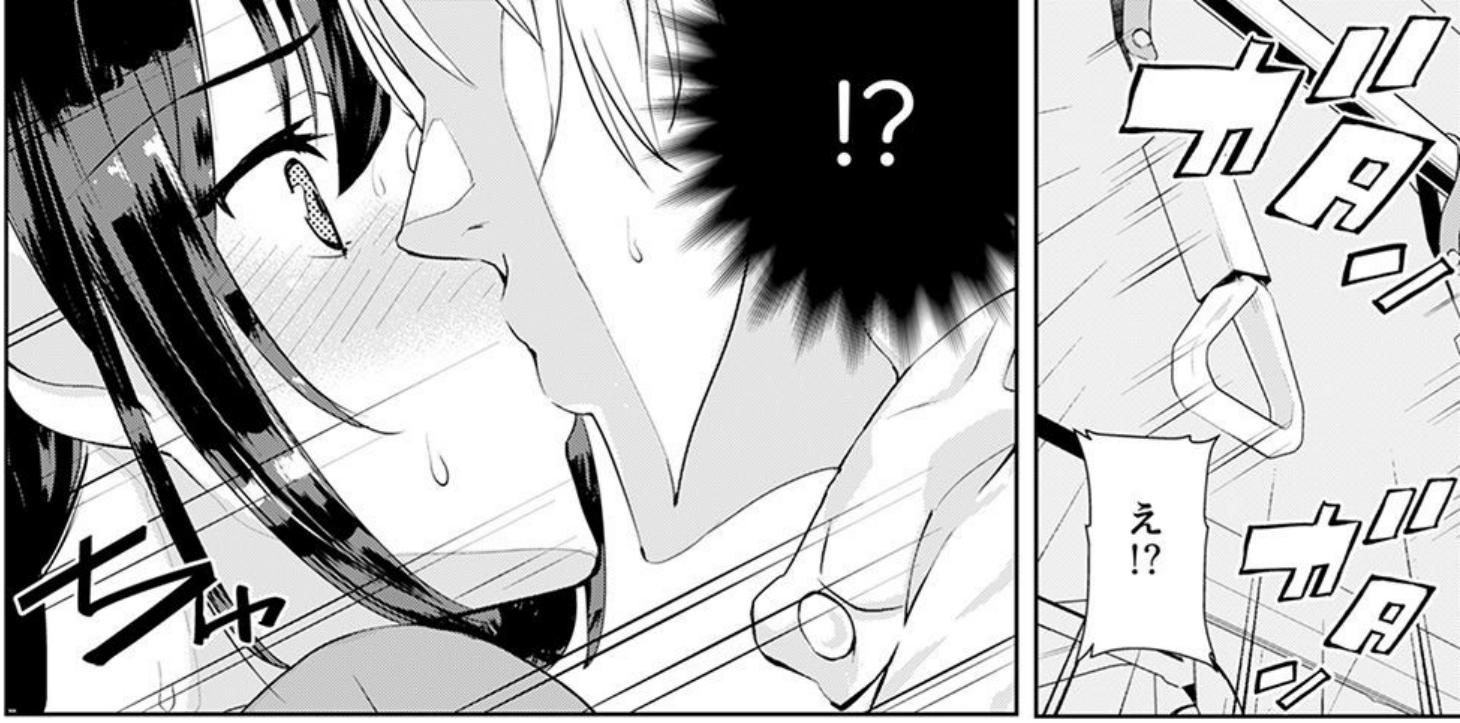
ドキドキ

近すぎ…

唇も触れちゃいそうなぐらい

はぁ

はぁはぁ


ガタッ
ガタッ
え!?
!?
ちゅ

んっ
んんっ
ちょっと…!

ちゅ
ちゅ
んんん
舌が入って…

逃げられない…
このままじゃ……

はぁ
はぁ
ちょっと
変な事しないで
あっはっ
だから
不可抗力って
やつだよ
ビクッ
ひゃ
いつも
そうやって
最低！
いや
マジで押されて
るんだって
ゴニ
ゴニ
やぁ
太もも
触らないで
スリ
スリ
こうなっちゃうのも
諦めてよ

はぁ はぁ
身体を押し付けられて身動きが…
ちょっと…
どんどん手がエッチな触り方に…
ビクッ
ビクッ
はっ はぁ
これ以上は……
ビキ ビキ
あっ
ビリ
ビリ
ビリ

んっ！
ゲッ
ゲッ
声がでちゃうよ
はぁ
はぁ
っ
両手で激しく…
こんなにエッチなこと電車で…
ドキドキ
ドキドキ
無理やりされてるのに
やめて…
見られたら勘違いされちゃう
ゴニ
ゴニ

そろそろこっち触って欲しいんじゃないの？

はぁはぁ

やっぱり最初からこういうことするつもりだったんだ

ごめんね

不可抗力とはいえ気持ちよさそうだったから

そんなこと…

くにくに

ビクッ

やっぱ気持ちいいんだ

ニヤ

電車の中でこんなこと…

総太さんとはもう会わないつもりだったのに…

ガタン

ギュ
んんっ
だめなのに…
や…め…!!
どうして感じちゃうの…!?

電車がカーブを通過いたします
ブァン
揺れますのでご注意下さい

おっと
ガタン

揺れた反動で…
ん～っ

だめぇ強くしないで…
ゲーン

はっ
沙耶ちゃん
静かにしないと
みんなに
バレちゃうって
どう？
もっとして欲しい？
はっはっ
無理やりされて…
いけないことって
わかってるのに
どうしてこんなに
うずいちゃうの…
じん
じん
ぐぐ
ぐぐ

イキたいんでしょ？

え…？

顔見たらわかるし

ビキビキ

そ
そんな…

プシッ

～っ!!

ここもドロドロ

声を我慢しても

こっちはすごい音

気持ちいいところ刺激されてる…

んっ♥

滅茶苦茶にしてあげるから

カタカタ
はぁはぁ
カタカタ
このままじゃおかしくなっちゃう
ご利用ありがとうございます
まもなく…
はぁはぁ
きゃ
ほら駅に着くって
安心して乗客には見えないから
まぁホームの人にはドロドロのアソコ丸見えだけど
あっ
はっ
離して…
ダメ!
こんな状態で駅に着いたら…
ジャジャ…

ご利用ありがとうございます

今度の三番線の列車は…

やっぱり目立つみたいね
はっはっ
いや
みんな俺たちのこと気になるみたい
ドキドキ
はぁはぁ
わっ
ちょ
あれ！
痴女だ！
はぁ？どこ？
動いてるからわかんねーよ
いや…
ジュン
ジュン
こんなところ見られたら…
総太さんいつまで続ける気？
もうホームですよ？
……本当にやめていいの？
トゥク
え…

ぐちゅ
んっ
やめてなんて言ってるけど
はっはっ
さっきより濡れてるじゃん
はう…
じゅちゅ
じゅちゅ
じゅちゅ
じゅちゅ
もっとしてほしいくせに

見られて感じてるんでしょ？
まさかっ

感じてなんかない…

速度が落ちてきた

もうじき停車だね
な
何をするつもりですか？

ホームにいる人の顔も良く見えるよ

外からもきっと俺たちのことよく見えてるんだろうね

はぁ

はぁ

はぁ

やめて…

じん

じん

見ないで…

いじられてるグチュグチュの私のアソコ

見られて恥ずかしいのに

ざわ

ざわ

なんで私は

感じちゃうの…!?

ダメ…

はぁ

はぁ

気を抜くとすぐにでも…

イクの我慢してるの？
ぐっ
あっ…
散々イッたのに…
はぁ
はぁ
まだ彼氏に義理立て？
強情だね
でもイクまで止めてあげないけど
グイン
みんなに見られながらイクなんて
絶対イヤ
でも…
はっはっ
はぁ…
もう…
プシュ
いっ
いやぁ…!!

ダメエ…!!

ビクッ

ビクッ

はあっ

アアアアア

はっはっ

だらだら

電車の中で出しちゃった…

またイカされた…

はあ

はあ

スッ

おっと

大丈夫？

あんまり可愛いからやり過ぎちゃったわ

秋ノ橋駅
秋ノ橋駅
プシュウウウ
電車に
お乗りの際は…
おいおい？
あれなんだ？
えっ…中
どうなってんの？
ゴゴゴ
ゴゴゴ
ゴメン
沙耶ちゃん
思ったより注目
集めちゃった
扉が開いちゃう…
外から見られてたし
足までグチュグチュ…
はぁ
はぁ
こんな状態じゃ
誤魔化しようがないよ…
ドアが開きます
ご注意ください
ウーン

お…
おい…
まじかよ…
あの娘…

ちがっ…
あ…あ…

見ないで…!!

ジュン
ジュン
カタ
カタ
この人達にさっきのを全部見られていたなんて…

どうしよう…!!
はぁ
はぁ

沙耶ちゃん行こうか
えっ? この状況で…!?

立てる？
はい？
ちょっとあんたたち どいてくれよ!!
えっ!?
この子 急病人なんだよ!!
ほら 沙耶ちゃん もっと病人らしく ぐたっとしてよ
はぁ…
こんなに堂々と 凄い…
あ…
大丈夫？
総太さん…
沙耶…？

まさか総太さんと同じ大学だったなんて

であるからー

あんな強引にエッチなことしてきたのに

さっきはゴメンネパンツ買ってきたコンビニのだけど…

あんなサラッとパンツ渡してきて…

本当に

パンツはき替えたケド…

最低男!!

今日はここまで

出席カード前に出してってくださいね

どうした?

沙耶帰るよ?

達也…

そうだ今日は飲んでかないか?

いいけど珍しいね

まぁな明日休みだし

ありがとうございました～

らんだよみんなして草食系 草食系って

ああ言って馬鹿にしてるんら～

優しいって事でしょ～

いいや違うね！

フラフラ

達也がこんな酔っ払うなんて珍しいな

はぁ

なんか…嫌な事でもあった？

ん？

いや…

あっ！

あそこ行こう！

ピッ

ドキ

ラブホテルじゃん!?

おれぇ

もう歩けらいって

うーん…

どうしようかな…

総太さんからもらった

コンビニパンツだし…

行くろ～！

達也ふらふらだしそういうことにはならないかな

ちょっと

も～!!

カチッ

達也
大丈夫？
……

沙耶…
え？

ドキ
んっ!?

はぁ
はぁ
凄い
お酒のにおい

達也!?
ちょっと
待って！
ガバ

ゴメン
今日は
ちゃんとした下着
じゃないから…

いいよ別に気にしないから

ゲッ

普段こういうの着けてるんだ

あっ

総太さんに渡されたパンツ…

ドキドキ

レロッ

レロレロ

総太さんにいじられたところを…!!

ん

ヒクッ

ヒクッ

ぶるるるッ

んっ

どうしてこんな時まで総太さんのことを…

なんか…

ふ〜

ふ〜

トロッ

集中できない?

そんなことは…

他の事考えるの禁止な

はぁはぁ

え?

達也…

挿入れるよ…
はぁ
はぁ
キュ
キュ

いつもの
達也と違う…
ヘンだよ
達也…？

別に…
いつも通りだよ
んっ

あはぁ

あぐっ
はうぅ
ぶるぶる
ずぽ
ぴくっ

壊れちゃう…

あっ

あん

んはっ

こんな達也初めて…

はんっ

はぁ

はぁ

はぁっ

気持ちいい…

沙耶は俺の彼女だよな？

はぁ はぁ

はぁ はぁ

え？

今朝見たんだ

総太さんと電車で…

えっ？

ドキッ

えっ？

ち
ちょっと待って！
そんな…朝のアレを見られてたなんて…
ん？どうしたんだ？

なんかゴメン…

中途半端になっちゃったね

いや俺が悪かった

朝は体調崩してただろ？

ぱっと見治ってそうだったからってこんな連れまわしちゃだめだよな

沙耶

それじゃあまたな

達也…

ごめんね

ポツリ

まただ…

ズキリ

私は一体何度裏切るんだろう

ブブブ

ジム

NO IMAGE

え？

ジムから…

ブブブ

総太さん!?

ははは その反応も 慣れてきたよ まぁ 今回は事務的な連絡

ドキ

前に もうジムに来ないって 言ってたじゃん?

プライベートロッカーの 荷物だけ取りに来たら と思ってさ

わかりました 総太さん 次は いつ出勤ですか?

まさか 会いに来てくれる 感じ?

明後日はいるけど?

ありがとう ございます それでは

スッ

ちょ!? まっ!!

明日は 休みか…

ふー

ちょっと スッキリしたかも

翌日

!?
ビキ

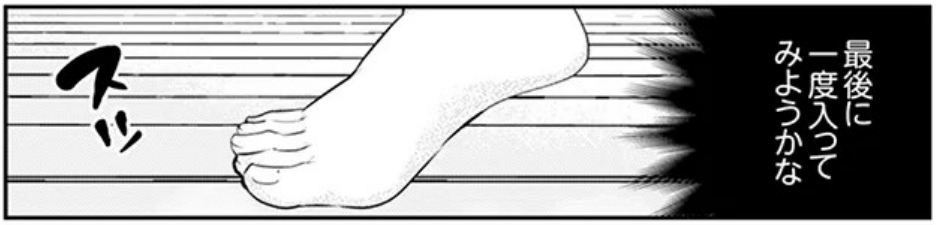
あっ
やっぱり
達也君の
彼女さんだね
ニヤ

誰だっけ…
あぁ
ええと
あっごめん
俺 達也君と
仲良くしてるんだ
この間
辛そうにトレーニング
してたから
心配してたんだよ

歳は私のお父さん
ぐらいかな
凄く優しそうな人ね
そうですね
ちょっと身体に
合ってなかったのかも
しれないです

そっか
残念だね…
そうだ
ここのサウナ
には入った？
まだ
ですけど
それはもったいない
入った方がいいよ
俺も今から
入るとこなんだ

サウナ
かぁ
今日は総太さん
休みだし


スッ
最後に
一度入って
みようかな

へぇ
ここかぁ
ムワッ

広いんですね
それに清潔～

うん
うん

ここは
開放感があっていい

……
男女一緒なんだ

いや～
うちの娘とも
沙耶ちゃんみたく
話せたらなぁ

まぁ
ちゃんと服着てるし
心配いらないか

ゴニ

サウナって
あんまり入らないけど
思ったより暑いんですね

はぁ
はぁ

チラ

スッ

ああぁ

そうだね

はぁ

なんだか…

ちょっと
恥ずかしいですね

はぁ

はぁ

沢山
汗でるんですね

達也君から
聞いてるよ

サークルでテニス
やってるんだって？
疲れ溜まってるでしょ？

おじさん
マッサージ得意なんだ

そんなっ
いいですよ

遠慮しないでいいから
いや
でも
こってるね硬くなってるよ
ぐぐ
ぐぐ
近い…
やだおじさんの息遣いが聞こえてくる…
ふーふー
ふーふー
密着しておじさんの熱が…
はぁ
くにくに
はぁはぁ
くにくに
ちょっと…
ち
ぐっぐっ
はぁはぁ
はぁ
じと…
こんなに汗かいてるのに…恥ずかしいよ

次は
足をやってあげる

えっ

ビクッ

テニスやってたら
足も疲れるでしょ？

ビクン

もうホント
結構です！

どんどん手が
上がってくる

ぎゅ

ぎゅ

かなり張ってるね
しっかりほぐさないと

ふとももの付け根
気持ちいいでしょ？

おじさん!?

はぁ

はぁ

これ以上
上がってきたら…

もう
このぐらいで…

いやいや
達也君には
いつもお世話に
なっているからね

やだ
おじさん
グイグイくる…

はぁ
はぁ

じと…

はっ

さて
次は…

きゃ

ここも
しっかりマッサージ
しようね

ま

待って…!!

んっ…！
そ
そこは…!!
はぁ
そんな強く押されたら…
はぁはぁ
どう？ほぐれてきた？
ちちょっと!?
やめて…
はっはっ
やだ感じてきちゃう
はっはっ
カタカタ
誰か…

ガラ
誰か来た…!?

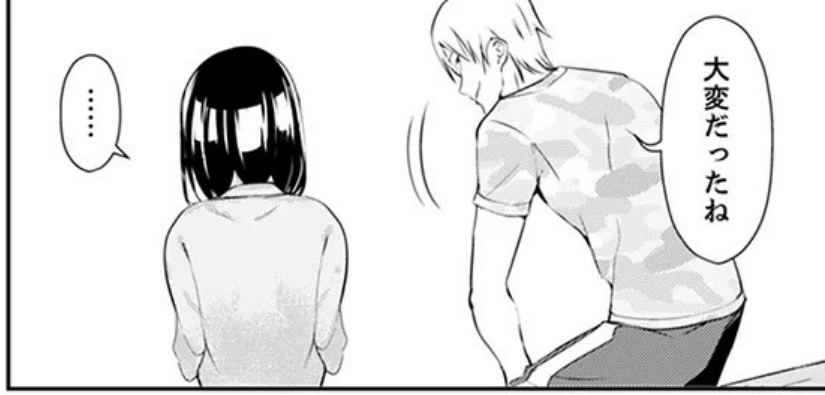
……
あっ…

こんなとこで
ギロリ
なにしてんすか

総太さん…
ドキ

いやいや違うって
なんか絶対勘違いしてるよ
なにもやましくないマッサージしてただけだって
ははは

あーそうだ俺はそろそろ行かなくちゃ！
それじゃ！
あ


大変だったね
……

ありがとう…

まぁ沙耶ちゃん可愛いからね
ああいう人もいるよ
総太さんが言わないでください

それより総太さん今日はいないはずじゃ…
あぁ
今日はバイトの子が休んじゃってヘルプできたんだ

あ〜
そうだちょうどよかった

沙耶ちゃんに言いたいことが…
ん？

あれは…

言いたいこと…？
やっぱ…いいわ
…!?
ちょっと
はわっ
なにを…
突然なに!?
話があるんじゃ…!?
この身体…達也君が羨ましいな
昨日も触られてたんじゃないの？

ココも
くちゅ
そこはっ…
ビクッ
さっき触られてたから
敏感になってる…
はぁ
はぁ
すごく熱くなってるよ
ぐにぐにぐに

待ってぇ
ぐいぐい
はぁ
はぁ
はぁ
同時に胸とアソコを…
ぐにゅ
ぐにゅ
ぐにゅ
くちゅ
くちゅ
くちゅ
なんで？
さっきはエッチなことされてる時止めてくれたのに…
はぁ
はぁ
あっ
スッ
キスマーク
はぁ
はぁ
見つけちゃったから
やだ…
ドキッ
昨日達也につけられたキスマーク

達也君意外と激しいんだね
やだ…恥ずかしい

んーだめだ

隠さないでいいよ
あっ

え…？

はぁはぁ
キスマーク見たら我慢できないかも
はぁはぁ
ちょっと…

滅茶苦茶にしたくなっちゃうわ
んっ

ダメ…

どんどん
変な気分になっちゃう…

ぷわっ!!

おっと

なんで逃げんの?

身体火照って
スゲー汗出てるけど

そ…

それは
サウナが暑いだけで…

れるぉ

んっ

はっ

はっ

…

んはっ

はぁ
はぁ

はぁ
はぁ

はぁ

はぁ

ダメなのに…
拒めなくなる

あっ

ズッ

きゃあ

ズイッ

ぶるん

ぶるん

もっと沙耶ちゃんを感じたい

直接背中に…

ふ〜

はぁ

ふ〜

はぁ

はぁ

総太さんの厚い胸板が…

ぴと…

んっ

んぐっ

ちゅぷ

私…

また流されそうになってる…

ココスゲェいいにおい
はぁはぁ
はぁ
やだそこやだ…！
ふぁっ
脇…やめてぇ
はぁはぁ
はぁ
そう？
じゃあ
やあぁん
んっ
ダメッ
はぁ
あっ
アソコも擦れてる…
はぁ
あっ
むにむに

あっはっ
ヌチ
ヌチ

ずちゅ
ずちゅ
ぬちゃ
くぅっ…

ダメェ
はぁ
はぁ
はぁ
ぶるん
ぶるん
汗と愛液が止まらないよ…

下の方ヌルヌルしてるけど汗じゃないよね？
はふっ
ちゅぱ
ぷすぷす
ぷすぷす
ピッタリと服が張り付いて

裸で抱き合ってるみたい
ぴくん
はん
あん

ッッ

感じてるんだ
はっはっ
そんなことない…
ひゃ
まったく素直じゃないな
ちょっと…脱がさないで…
トロトロじゃん…
やだ…
はぁはぁ
はぁはぁ
でもこっちは素直なんだね
トロッキ…
カタカタ

んっ
どう？
挿入れて欲しい？
ちゅ
ちゅ

……
バキ
バキ

悔しいのに…
じん
じん
なんでアソコがじんじん熱いの？

やめて…
人が来ちゃうから…

話そらした
沙耶ちゃんやっぱ強情だよね

でも
否定もしないんだ
ドイン
あ…っ

まぁそういうところがいいんだけど
スッ
っ!?

仕方がないから挿入れてあげるよ
はうっ
ひンッ
はっ
はっ
はっ
んっ
んふっ
この体勢ダメ…
押し付けられて奥まで挿入ってくる…

熱い…
あっ
あん
総太さんに挿入れられて…
ダメェ…
はっはっ
はっはっ
気持ちいい…
イイ感じになってきた？
はぅ
あっ
このまま…
はぁ
はぁ
パチュ
パチュ
パチュ
続けるつもりなの…？
もうやめてェ…
ズチュ
ズチュ
ズチュ
おかしくなっちゃう…

誰か来ちゃう…

パン

パン

総太さん…!!

心配しなくていいよ

はぁ はぁ

え？

今は清掃の時間

岩盤浴　サウナルーム

ただいま清掃時間です。

12時～14時

俺も清掃(それ)でここに来たわけだし

だから…

遠慮しなくてもいいってわけ

ガシ

ビクッ

そんな激しく…っ

あっ

はあああっ

ビチャ

ビチャ

あっ
あうっ
溶けちゃいそうなぐらい身体が熱い…
なんだ 沙耶ちゃんの膣内トロトロじゃん
やだ…んっ
はぁはぁ
サウナでこんなにされたら…
抵抗する力が奪われてく…
それに身動きも取れない…
総太さんの檻の中…
あっぐ…
このままじゃ気持ちいい方に流されちゃいそう…
はっはっ

総…太さっ

やめ…!!

ズッ

ズッ

ドクンドクン
なってるよ

ドクン

やだ
恥ずかしいよ…

ドクン

興奮してるの
バレバレだよ?

はぁ

はぁ

そんなこと
言わないで…

ドクン

ドクン

すごいね

密着してるから

総太さんの鼓動が
聞こえてくる

ドクン

ドクン

ドクン

……はっ

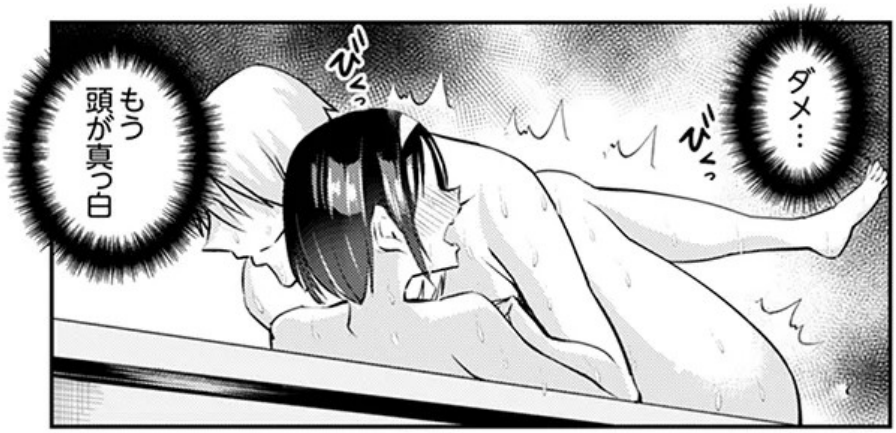
ドクン

ドクン
ドクン
浮気相手にこんなに興奮して
きっと達也君はガッカリするだろうね
ズキィ
……達也
興奮なんて
してない…!!
それにッ…
こッ…れは浮気じゃない…
総太さんが無理っ…矢理っ…
はぁはぁ
ふーん

まったく こんなに音させて…
よく言うよ
あぐ
あっ
はっ
浮気セックスに はまってるクセに
はぐっ
違っ
はぁ
はぁ
!?
んっ
言い訳は もういいよ
はっ はっ

んっ
ちゅぱ
ちゅぱ
んんんっ

はうぅ
ちゅぱ
ちゅぱ


ダメ…
びくっ
びくっ
もう頭が真っ白

ああああっ
ぶるぶる
ぶるぶる
びくっ
びくん

あん
あんっ

声めっちゃ出てる
はぁ
はっ
はぁ

そんなに気持ちいいんだ
そっんなっ
はげしっ
パン
パン
ああっ
はぁ
はぁんん
パチュッ
パチュッ
パチュッ
パチュッ
はっはっ
はっはっ
あああっ
ダメッ
ダメェ
ビクッ
くうぅん!!
ビクッ
ぅぅ
ぅぅ

もう気持ちよくなることしか考えられないでしょ？

はあっ

ならさ

理性なんて捨てちゃおうよ

声出して思いっきりイキなよ

はっはっ

はっはっ

やッ

やあッ

もう…だめ…

ああああッ

ずっ
ずぬっ
あっ
ああああっ
恥ずかしい声止められない…
はじっ
あぁんっ
勝手に声出ちゃ…
はっ
あっ
そうそういい感じだね
ずっ
ずっ
ぬっ
あっ
達也…ごめんね…
はぁっ
はぁっ

だめ…さっきから何度もイカされてる…

スゲー締め上げてくるね沙耶ちゃんのマ〇コ

はぁっ

はぁっ

やだっ

そんなっ

でも俺も疲れちゃったな

ここ暑いし

えっ？

ほら

動いてよ自分で

じ…

自分でなんてするわけ…

あぁそうだった

沙耶ちゃんは俺に無理矢理やられてるって言ったっけ…

動かないならここで終わり…かな？

それは…

もっと
気持ちよくなりたい

はぁっ
はぁっ

我慢できないよ…

はぁっ…
はぁっ
はぁっ
ビクビク
ビクビク
ズズッ
ズズッ
ズズッ
ズズッ
はっ
あっ

あっ
あぁんっ
ずちゅ
ずちゅ
ずちゅ
ずちゅ
ズッ
ズッ
ビクッ

はぁ
はぁ

自分で
腰振って
恥ずかしい…

でも
止められないの…!!

はっ
はぁっ
あっ
はぁっ
はぁっ
あぁんっ
ズッ
ズッ
ズッ
ズッ

あっ
はぁん
すっ
すっ
すっ
ヤバイ
あ
あ
奥がすごく下がってきてるよ
ちょっと手伝ってあげようかな
奥でイッちゃう…
あああああ
激しいのダメエエェ

ウッ

アッ

アアアアッ

あっ

あぁ…

ビュウ

ウウ

ウ

すごい…
溢れてる…

コプッ

コプッ

あ…

はぁ
はぁ

はぁ
はぁ

はぁ…

だめ…
はまっちゃう…

ふぅ

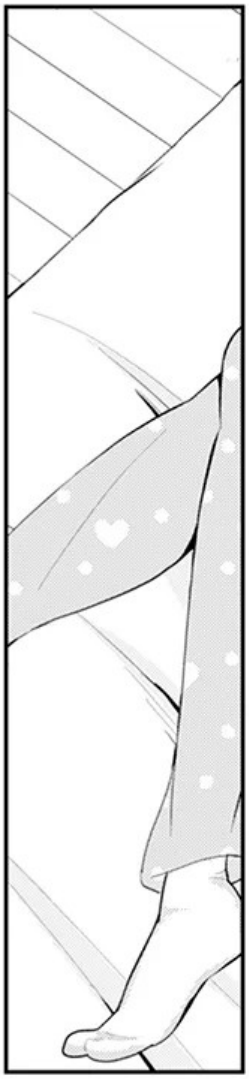
ゴメン
まただ…
今日はこんなこと
するつもり
無かったんだけどな
えっ？
キスマーク見て
ムキになった
沙耶ちゃんを完全に
好きになっちまった
総太さん
沙耶ちゃんがまた
ジムにきてくれるんなら
俺このジム
やめてもいいし

散々好き放題して好きになった!?
ホント最低…!

好きと言われても困る…

それに好きだからって
あんなこと…

でも
ジムを辞めることまで考えてたんだ…



あぁ…

ジムには
もう行かないん
じゃなかった？
きょとん

え？

別にいいけど
どうしたんだよ？
うん…
行かないつもり
だったん
だけどね…

総太さんには
言いたいことが
ある…

このまま
もやもやするの
嫌だから…
と
とにかく

私も
ジムに行く

スポーツ

あっ
次はもっと重くしようかな
あんまり無理しないでね

……

達也
ちょっとごめん
ん？どうしたんだ？

沙耶？

総太さん
!?
沙耶ちゃん…
準備室

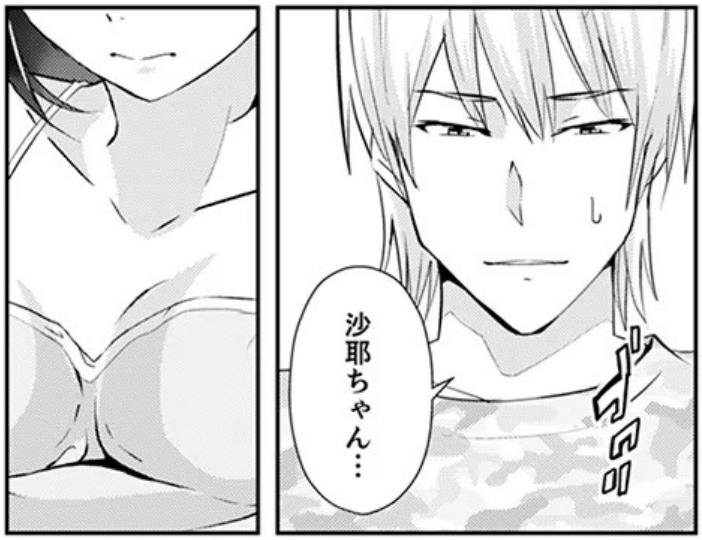
総太さんが反省してるんなら私ジム行ってもいいです

それとジムは辞めなくていいと思います

私もちょっと流されちゃったところあるし…

総太さんが好きって言ってくれたのはその

嬉しかったですし…



そんなこと言ったら我慢できなくなる

やだ…大きく…

きゃっ

ああ！

何を…!?

擦りつけられて…

沙耶ちゃんも敏感になってきたね…

トロ…

えっ？

もうドロドロになってるけど

やっ

挿入れてほしい？

総太さんに今までされたこと思い出しちゃう

ちょっと

心のどこかで

また気持ちよくなれるって考えてる

挿入れて欲しいのバレバレ

はぁ

はぁ

いや…

仕方ないから

俺がまた悪者になってあげる

ズルいね
沙耶ちゃん

ズッ

あっ

はっ

はあ

やだぁ

あぁ

はぁっ

はぁっ

吸い付いてくる

やっぱ沙耶ちゃんのマ○コは最高だ

あっ

んぅ

パン

パンパン

パチュ
パチュ
ピュ
ピュ
だめ
出ちゃうっ

ちょっと突いた
だけで洪水だ
アッ
ひあっ
ぷしゅ
ぷしゅ
やあっ
プルン
ロッ
あっ
ぷしゅ
ぷしゅ
ホントは
こういうことして
欲しくてここに
来たんでしょ？

そうなのかも…

はぁ はぁ

ぐぃぐぃ

ぴくん

私どっかで これを 求めてた気がする

あっ

はっ

ずぶっ

ずぶっ

ずぶっ

ずぶっ

あぁんっ

どうだろ？

自覚あるか 分からないけど

沙耶ちゃんは 悪い女だよ

はぁ

はぁ

はぁ

遅いな…
ずっと休憩所で待つのもあれだな…
うーん
沙耶のやつ何してんだろ
ズチャ
ズチャ
バン
バン
ぉぉん
ぉぉん
アッ
アアアッ

準備室
はぁっ
はっ
達也がいるのに
こんなに気持ちよくなって…
総太さんの言うように
はっ あぁぁ
私悪い女だ…
ん？
あっ

きっと
達也からだ…

ドキ

ちょ
ちょっと

バン
バン
バン

あれ？
取らなくていいの？

いまは…
あっ

はっ
はっ

パチュ
パチュ
パチュ

そっか…
じゃあ
取ってあげるよ

あっ

ニヤ

はい
達也君から
20:35
達也
出ないの？
やだっ
はぁ
はぁ
はぁ
はぁ
やぁ
はずしっ
こんな状態じゃ
出れない…
待ってぇ!!
待ってくれないと
出れないぃ!!

ブブブブブブ
達也
あー何度もかけ直してきてるよ？
出る…けどっ
ブブブ
あー そうか…
結局は達也君はどうでもいいんだ
んっ
くちくち
んっ
アッ
アッアッ
はぁはぁ
ズッズッズッズッ
ただ気持ちよくなりたいんでしょ？
ちゅぱ
はっはっ
ちゅぱ

うっ

ああああっ

ぎゅーん♥

ぎゅーん♥

はぁ

はぁ

はぁ

……

たっ…や…

はぁっ

はぁっ

ブブブブ

もしもし…

あ
沙耶
どこに
いるんだよ？

もう
そろそろ帰ろうと
思うんだけどさ

スッ

今日は一緒に帰れないの
え!?
ごめんね
こんなのいけないのに…
はぁっ
はぁっ
ちょっとっ
はぁっ
はぁっ
好きだよ
やっと素直になった
沙耶

あっ
はあ
ああああっ
全部どうでも良くなっちゃった…
今はただ気持ちよくなりたい…
パチュッ
パチュッ

先に帰ります☺
時間があるとき連絡ください
送信っと

ずぢゅ
ずぢゅ
んっ
あぁんっ
ブブブブブブ
達也
あっ
あぁんっ
ごめんね…
達也…
はぁ
はぁ
はぁ
はぁ
私
あっ♥
はっ♥
浮気セックスに
はまっちゃった…

おわり

The end…

ドキドキの数だけ
エッチがある
かわいい女の子に心も体も満たされて…♥

たっぷりドキドキ
めしあがれ♥
Hな大人のための電子コミック
エロマンガ島
新作・人気作が大好評配信中！

彼氏の隣でイッてみる？
～女子大生ハメられスポーツジム
【完全版】

発行日　2019年 4月 1日

著者　三九

発行　モバイルメディアリサーチ

この物語はフィクションです。登場する人物・団体・名称等は架空であり、実在のものとは関係ありません。
本作品の全部あるいは一部を無料で複製・転載・配信・送信したり、ホームページ上に転載することを禁止します。
本作品の内容を無断で改変、改ざん等を行うことも禁止します。
また、有償・無償にかかわらず本作品を第三者に譲渡することはできません。

© sanku 2019